



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所 東
 コード番号 4242 URL <https://www.takagi-seiko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 章裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 沖 孝則 (TEL) 0766-24-5522
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,062	△7.9	111	△68.0	161	△55.2	203	188.8
2025年3月期第1四半期	10,920	△12.0	347	△34.1	360	△24.5	70	△19.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △1,219百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 860百万円(6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	73.14	—
2025年3月期第1四半期	25.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	30,871	13,232	33.7
2025年3月期	36,674	15,638	31.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 10,394百万円 2025年3月期 11,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,690	△9.4	250	△55.2	250	△57.2	△310	—	△111.31
通期	40,050	△9.6	1,300	11.7	1,460	14.8	290	—	104.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社 (社名) 、除外 2社 (社名) 高木自動車部品 (佛山) 有限公司、
武漢高木自動車部品有限公司

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲の変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	2,822,472株	2025年3月期	2,822,472株
2026年3月期1Q	35,279株	2025年3月期	35,279株
2026年3月期1Q	2,787,193株	2025年3月期1Q	2,779,956株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、継続的な物価上昇や米国の関税政策の影響等への懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。海外におきましては、中国では、不動産不況の継続はあるものの、輸出の増加や景気対策による内需の押し上げなど持ち直しの動きがみられました。東南アジアでは、内需の低迷による下振れ要因はあったものの、輸出の回復等もあり、全体としては堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は10,062百万円（前年同四半期比7.9%減）となりました。損益面では、営業利益は111百万円（前年同四半期比68.0%減）、経常利益は161百万円（前年同四半期比55.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は関係会社整理益等の計上により203百万円（前年同四半期比188.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、車両分野の受注の減少等により、5,177百万円（前年同四半期比2.6%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は9百万円（前年同四半期比81.1%減）となりました。

②中国

売上高につきましては、OA（その他）分野におけるノートパソコン用筐体部品及び車両分野における受注の減少等により、2,046百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は195百万円（前年同四半期は営業損失133百万円）となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、車両分野における受注の減少等により、2,838百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は294百万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、30,871百万円と、前連結会計年度に比べ、5,802百万円減少となりました。なお、当第1四半期連結会計期間において、高木自動車部品（佛山）有限公司の全出資持分を譲渡したことに伴い、高木自動車部品（佛山）有限公司及び武漢高木自動車部品有限公司を連結の範囲から除外しております。連結除外の主な影響として、資産合計で4,296百万円、負債合計で2,608百万円、純資産合計で1,688百万円減少しております。以下では、当該影響を含めて記載しております。

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、16,959百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,749百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少1,819百万円、売上債権の減少1,645百万円、棚卸資産の減少155百万円によります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は、13,911百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,053百万円減少しました。これは主に、建物及び構築物（純額）の減少323百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少1,083百万円、土地の減少99百万円によります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、12,806百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,689百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少713百万円、短期借入金の減少1,644百万円、賞与引当金の減少282百万円によります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は、4,831百万円となり、前連結会計年度末と比べ706百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少191百万円、繰延税金負債の減少444百万円、退職給付に係る負債の減少59百万円によります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、13,232百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,406百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の増加148百万円、為替換算調整勘定の減少1,116百万円、非支配株主持分の減少1,386百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2025年5月14日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,570	3,750
受取手形	26	36
売掛金	8,445	6,808
電子記録債権	1,184	1,165
棚卸資産	3,899	3,744
未収入金	461	377
その他	1,121	1,076
流動資産合計	20,709	16,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,099	2,775
機械装置及び運搬具（純額）	3,447	2,364
土地	6,093	5,994
リース資産（純額）	63	51
建設仮勘定	268	299
その他（純額）	653	547
有形固定資産合計	13,625	12,033
無形固定資産		
ソフトウェア	118	73
その他	20	29
無形固定資産合計	139	102
投資その他の資産		
投資有価証券	1,479	1,401
出資金	58	57
破産更生債権等	8	8
退職給付に係る資産	138	138
繰延税金資産	94	78
その他	750	420
貸倒引当金	△329	△329
投資その他の資産合計	2,200	1,775
固定資産合計	15,965	13,911
資産合計	36,674	30,871

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,278	2,500
電子記録債務	2,572	2,637
短期借入金	3,953	2,309
1年内返済予定の長期借入金	1,138	908
リース債務	59	41
未払金	942	930
未払法人税等	115	126
契約負債	886	740
役員賞与引当金	26	-
賞与引当金	548	266
関係会社整理損失引当金	856	895
その他	1,116	1,448
流動負債合計	15,496	12,806
固定負債		
長期借入金	2,278	2,086
リース債務	41	29
繰延税金負債	589	145
役員退職慰労引当金	10	10
退職給付に係る負債	2,536	2,477
その他	81	81
固定負債合計	5,538	4,831
負債合計	21,035	17,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,163	2,163
資本剰余金	1,888	1,888
利益剰余金	4,756	4,904
自己株式	△46	△46
株主資本合計	8,762	8,910
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317	276
為替換算調整勘定	1,753	636
退職給付に係る調整累計額	580	570
その他の包括利益累計額合計	2,651	1,483
非支配株主持分	4,224	2,838
純資産合計	15,638	13,232
負債純資産合計	36,674	30,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	10,920	10,062
売上原価	9,203	8,651
売上総利益	1,717	1,411
販売費及び一般管理費	1,369	1,299
営業利益	347	111
営業外収益		
受取利息	25	25
受取配当金	20	17
為替差益	-	11
作業屑売却収入	20	20
助成金収入	9	8
その他	10	14
営業外収益合計	85	98
営業外費用		
支払利息	32	37
持分法による投資損失	9	0
為替差損	25	-
その他	5	9
営業外費用合計	73	48
経常利益	360	161
特別利益		
固定資産売却益	2	35
投資有価証券売却益	-	40
関係会社整理益	-	150
特別利益合計	2	226
特別損失		
固定資産売却損	-	6
固定資産除却損	33	27
特別損失合計	33	34
税金等調整前四半期純利益	329	353
法人税等	111	77
四半期純利益	217	276
非支配株主に帰属する四半期純利益	147	72
親会社株主に帰属する四半期純利益	70	203

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	217	276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△40
為替換算調整勘定	622	△1,447
退職給付に係る調整額	△10	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△2
その他の包括利益合計	642	△1,495
四半期包括利益	860	△1,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	488	△964
非支配株主に係る四半期包括利益	372	△255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更に関する注記)

連結範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった高木自動車部品(佛山)有限公司及び武漢高木自動車部品有限公司は、高木自動車部品(佛山)有限公司の全出資持分を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	5,316	2,246	3,357	10,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	45	—	106
計	5,377	2,292	3,357	11,026
セグメント利益又は損失 (損失は△)	52	△133	429	347

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	347
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	347

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	5,177	2,046	2,838	10,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74	23	—	98
計	5,252	2,069	2,838	10,161
セグメント利益又は損失 (損失は△)	9	△195	294	109

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	109
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	111

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(連結除外による資産の著しい減少)

当第1四半期連結会計期間において、高木自動車部件(佛山)有限公司の全出資持分を譲渡したことに伴い、高木自動車部件(佛山)有限公司及び武漢高木自動車部件有限公司を連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度に比べ、「中国」のセグメント資産が4,296百万円減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	531百万円	483百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	4,975	1,159	3,357	9,492
成形品事業OA(その他)分野	282	1,087	—	1,369
その他事業	39	—	—	39
顧客との契約から生じる収益	5,297	2,246	3,357	10,901
その他の収益	19	—	—	19
外部顧客への売上高	5,316	2,246	3,357	10,920

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	4,789	1,110	2,838	8,738
成形品事業OA(その他)分野	336	936	—	1,272
その他事業	32	—	—	32
顧客との契約から生じる収益	5,158	2,046	2,838	10,043
その他の収益	19	—	—	19
外部顧客への売上高	5,177	2,046	2,838	10,062

(重要な後発事象)

該当事項はありません。